

Kenko

ケンコー ポータブルカセットテープ変換プレーヤー

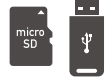
KR-019CR

取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。

早見表

セット内容  ▶08	カセットテープ について  ▶08	各部の名称  ▶09	乾電池 を使用する  ▶10	家庭用電源 を使用する  ▶11
イヤホン を使用する  ▶12	外付けマイク を使用する  ▶12	microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・ USBメモリ(別売)を使用する  ▶13	カセットテープ を再生する  ▶17	
カセットテープ を挿入する  insert ▶18	microSDメモリーカード・USBメモリ の音楽ファイルを再生する  ▶20	カセットテープ に録音する  ▶22		
microSDメモリーカード・USBメモリ に録音する  ▶24	メンテナンス  ▶27	故障かなと思ったら  ▶28	仕様  ▶31	

目次

はじめに	04
安全上のご注意	05
ご使用の前に	08
セット内容	08
カセットテープについて	08
各部の名称	09
電源について	10
乾電池を使用する	10
家庭用電源を使用する	11
市販イヤホンや外付けマイクを接続する	12
イヤホンを接続する	12
外付けマイクを接続する	12
microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を使用する	13
microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を使用する	13
microSDメモリーカードを使用する前に	14
ファイル名／ディレクトリ名を変更しない	16
カセットテープを再生する	17
カセット操作部の基本機能(再生・録音時)	17

カセットテープを挿入する	18
カセットテープを再生する	19

microSDメモリーカード・USBメモリの音楽ファイルを再生する	20
microSDメモリーカード・USBメモリ操作部の基本機能(再生・録音時)	20
microSDメモリーカード・USBメモリの音楽ファイルを再生する	21

カセットテープに録音する	22
内蔵マイク・外部マイクからカセットテープに録音する	22
microSDメモリーカード・USBメモリからカセットテープに録音する	23

microSDメモリーカード・USBメモリに録音する	24
内蔵マイク・外部マイクからmicroSDメモリーカード・USBメモリに録音する	24
カセットテープからmicroSDメモリーカード・USBメモリに録音する	25
録音データを確認する	26

メンテナンス	27
故障かな?と思ったら	28
仕様	31
保証規定	33

はじめに ご使用前にお読みください。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書と保証規定をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後はいつでも見られる所に大切に保管してください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方が書かれています。
本書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。
本製品をご使用中に生じたいかなる二次的損害についても補償いたしかねます。

- 大切な場面で使用する場合は必ず事前に試聴してください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。
本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
 警告	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所（真夏の車内、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

警告

- 本製品を自転車やバイク、自動車を運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。

安全上のご注意 必ずお読みください。

警告

- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社まで依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。
- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。
- ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。
- 本製品本体や操作ボタンなどが汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布に付けて拭き、その後に乾拭きをしてください。
- AC アダプタ（別売）のプラグにホコリがたまると、発火する危険があります。プラグをコンセントから抜いて清掃してください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることもあります。

注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 湿度・湿度の変化が激しい場所
 - 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
- 車内は、湿度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- カセットテープカバーをしめるとき、本体との間に指をはさまないよう注意してください。
- 本体内部の駆動部（ピンチローラー、キャプスタン間）に指をはさまないよう注意してください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品を振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

安全上のご注意 必ずお読みください。

その他のご注意

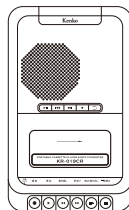
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、電池を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 山間部、高い建物が立ち並ぶところ、建物の内部等では、電波が弱まります。
- 本製品のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くには置かないでください。
- 携帯電話と本製品を近づけると雑音の原因となりますので、離してお使いください。
- 故障防止のために、以下のことは避けてください。
 - 強い衝撃や落下
 - 風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 大音量で長時間聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。特にイヤホン使用等にご注意ください。
- 室内で本製品を聞く場合はできるだけ窓のそばで他の家電製品から離してお使いください。
- 使用環境および電池により動作時間が減少します。
- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープ、コンパクトディスクなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。従ってそれから録音したものは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

ご使用になる前に

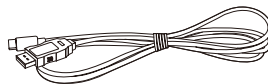
▶ セット内容

以下のセット内容が揃っているかご確認ください。

万一、不足しているものがあれば、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



ポータブルカセットテープ変換プレーヤー本体



USBケーブル(Type-A to Type-C)



取扱説明書(本書)

▶ カセットテープについて

- 90分を超えるカセットテープの使用はおやめください。テープの厚さが他のテープに比べ非常に薄いため本機回転部分に巻き込まれ故障の原因となります。
- 使用前にテープのたるみを取り除いてください。テープが本機回転部分に巻き込まれることがあります。
- 録音する際は、ノーマルポジションテープを使用してください。(下記図・カセットテープ底面のツメ位置を参照。)
- 本機はハイポジションテープ・メタルポジションテープは対応しておりません。ハイポジションテープ・メタルポジションテープでは録音済みのテープに録音すると前に録音された内容が消去されずに重なって録音され、再生しても正常に聞き取れません。未使用のハイポジションテープ・メタルポジションテープに録音しても十分に性能が発揮できません。ノーマルポジションテープを使用してください。
- エンドレスカセットテープは使用できません。



ノーマルポジションテープ
(TYPE I)



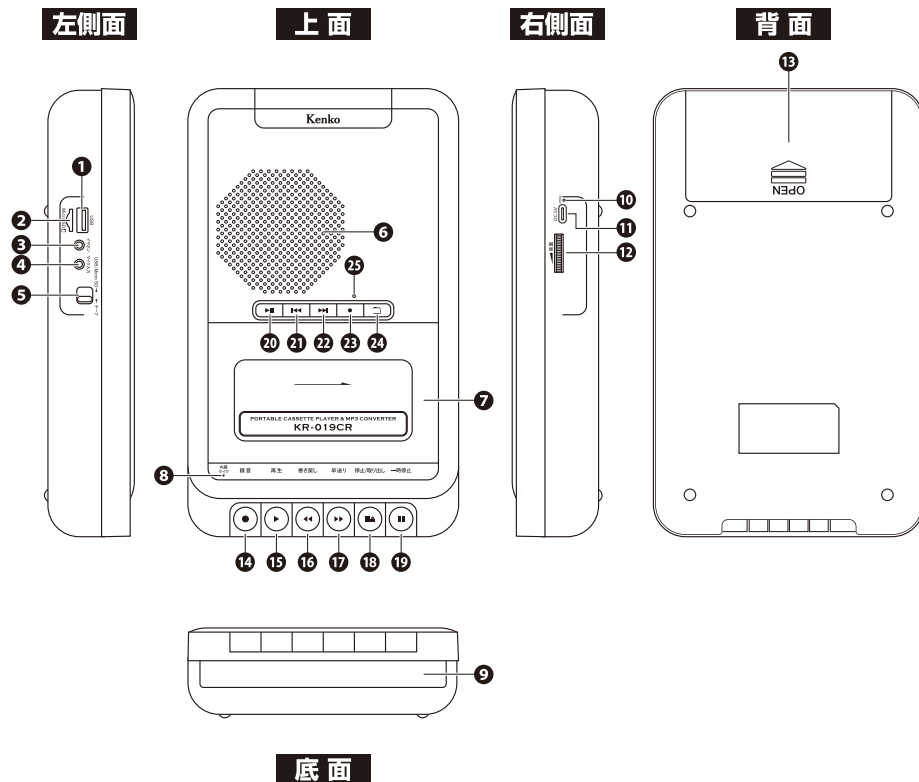
ハイポジションテープ
(TYPE II)



メタルポジションテープ
(TYPE III)

ご使用になる前に

各部の名称



- ① USB Type Aポート
- ② microSDカードスロット
- ③ イヤホンジャック
- ④ マイク入力ジャック
- ⑤ 機能切替えスイッチ
- ⑥ スピーカー
- ⑦ カセットテープカバー
- ⑧ 内蔵マイク
- ⑨ ハンドル(引き出して使用します)
- ⑩ LEDインジケーター
- ⑪ 電源ポート(DC5V/USB Type-C)
- ⑫ 音量ダイヤル
- ⑬ 電池カバー

カセット

- ⑭ 録音ボタン
- ⑮ 再生ボタン
- ⑯ 巻戻しボタン
- ⑰ 早送りボタン
- ⑱ 停止・取出しボタン
- ⑲ 一時停止ボタン

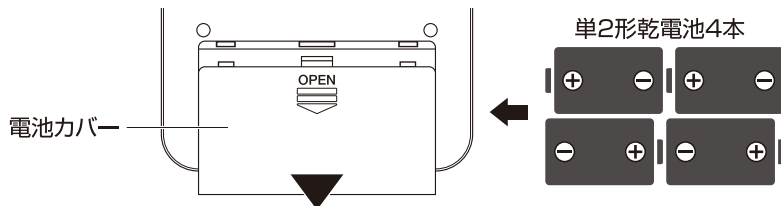
USB・microSD操作部

- ⑳ 再生・一時停止
- ㉑ 戻るボタン(長押しで早戻し)
- ㉒ 進むボタン(長押しで早送り)
- ㉓ 録音ボタン
- ㉔ 音声データ切替え
- ㉕ LEDランプ(再生:青点灯、録音:赤点灯)

電源について

▶ 乾電池を使用する

- 1 本機背面の電池カバーを▼の方向へスライドさせ、電池カバーを外します。
- 2 単2形乾電池4本（別売）を本体の⊕⊖の表示に従い正しく入れます。
- 3 電池カバーを元に戻します。

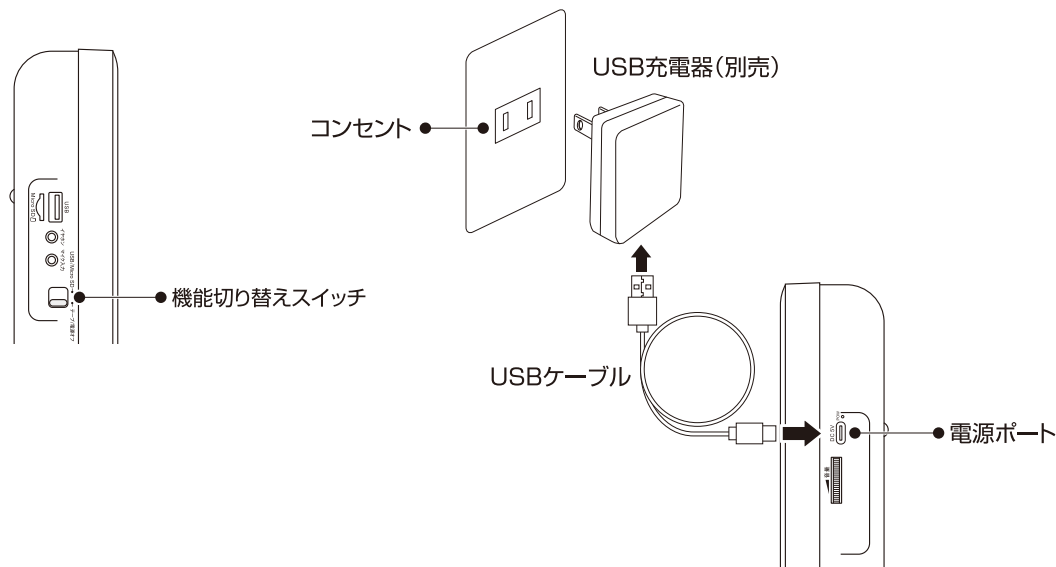


- 乾電池が消耗するとテープ再生が正常に動作せず、音が小さい、音がひずむ、雑音がするなどが生じます。新しい乾電池と交換してください。
- 新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐに本機から取り出してください。
- 異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池を本機の中に入れたまま長期間本機を使用しない場合でも、電池が磨耗します。本機を長期間使用しないとき（およそ1ヶ月以上）は電池を取り出してください。
- ショート、分解、加熱、充電、⊕⊖の逆方向にセットをしないでください。使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。
- 乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- 電池は炎天下の自動車の車内など高温になる場所に放置しないでください。液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。
- 傷ついたり変形した電池は使わないでください。
- 使い切った電池はすぐに取り出してください。使用済みの乾電池は、お住いの自治体が定めた方法で処分してください。

電源について

▶ 家庭用電源を使用する

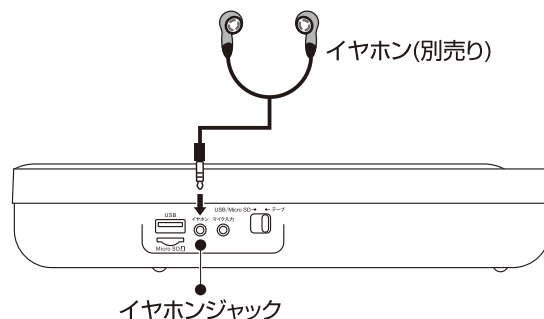
- 1 本機の機能切替スイッチが「テープ」になっていることを確認します。
付属USBケーブルの Type-C プラグ（小さい方）を本機右側面の電源ポートに接続します。
- 2 もう一方の USBプラグ（大きい方）を USB充電器（別売：Type-A出力、1ポート DC5V 2A以下）のUSBポートに接続します。
- 3 USB充電器（別売）をコンセントに取り付けます。



市販イヤホンや外付けマイクを接続する

▶ イヤホンを接続する

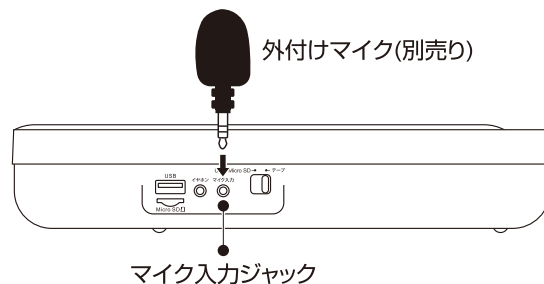
- 1 本機左側面のイヤホンジャックにイヤホンを接続します。
イヤホンは別売です。
- 2 「音量」ダイヤルでお好みの音量に調節してください。



● イヤホンを接続すると本機のスピーカーはオフになります。

▶ 外付けマイクを接続する

- 1 本機左側面のマイク入力ジャックに外付けマイクを接続します。
外付けマイクは別売です。
- 2 録音したい音源の方向に向きを調整してください。



● 外付けマイクを接続しない場合、本機内蔵マイクが使用されます。

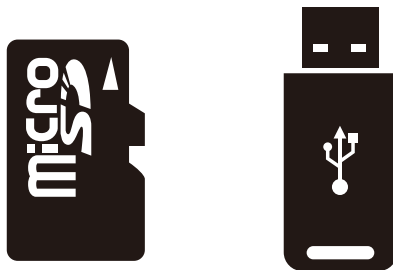
microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を使用する

▶ microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を使用する

(以下microSDメモリーカード・USBメモリと表記します)

本製品で録音したファイルは、microSDメモリーカード・USBメモリに記録されます。

microSDメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を本機のmicroSDカードスロットまたはUSB Type Aポートにセットしてください。
録音をすると自動的にmicroSDメモリーカード・USBメモリに記録されます。



図はmicroSDメモリーカード・USBメモリのイメージ図です。



- 本機に使用できるmicroSDメモリーカードの仕様は、microSDHC メモリーカード(スピードクラス4～10):4～32GB(別売) microSDXCメモリーカード(スピードクラス10またはUHSスピードクラス1以上):64～256GB(別売)、USBメモリ:128GBまでです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及び外部メモリが故障する可能性があります。

microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を使用する

microSDメモリーカード・USBメモリを使用する前に

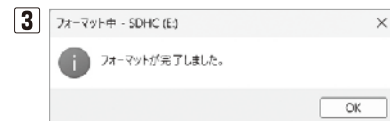
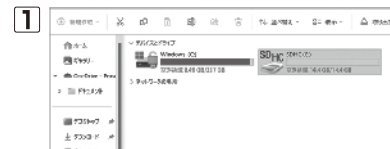
microSDメモリーカードをメモリーカードリーダー(別売)にセットした状態で、

またはUSBメモリを、パソコンのUSBポートに接続して下さい。

お使いのパソコンのUSBポートの位置はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 1 デスクトップの「PC」をクリックします。
ドライブの一覧からフォーマットしたい microSDメモリーカード・USBメモリを右クリックします。モニタに表示された容量がお使いの microSDメモリーカード・USBメモリと合っていることを必ず確認してください。
※ローカルディスク(ハードディスク)をフォーマットすると、パソコンが起動しなくなり、全てのデータが削除されますのでご注意ください。
- 2 microSDメモリーカードのファイルシステムは「FAT32(既定)」、アロケーション・ユニットサイズは「32KB」になっていること、USBメモリのファイルシステムは「FAT32(既定)」、アロケーション・ユニットサイズは「16KB」になっていることを確認して「開始」をクリックします。
※使用している microSDカードの容量が 64GB～128GB の場合はファイルシステム「exFAT(既定)」を選択してください。
- 3 しばらくすると「フォーマットが完了しました」と表示されます。
「OK」をクリックします。

●次ページに続く



microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を使用する

●前ページより続き

4 「閉じる」をクリックして終了します。

5 PCから取り外す、またはUSBメモリ(別売)を取り外すには、該当するUSBドライブを選択し右クリックして「取り出し」をクリックしてください。
microSDメモリーカード・USBメモリの取り出しはご使用のOSに適した方法で安全に取り外してください。



◆ お使いのパソコンのOS等によりモニタの表示は異なります。



- microSDメモリーカード・USBメモリを本機で使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うとmicroSDメモリーカード・USBメモリに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されます。
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。

microSDHC/SDXCメモリーカード(別売)・USBメモリ(別売)を使用する

❧ ファイル名／ディレクトリ名を変更しない

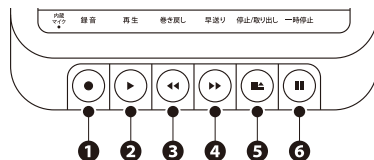
パソコンでmicroSDメモリーカード・USBメモリに保存されているデータのファイル名やディレクトリ名を変更したり、本機で記録されたデータ以外のファイルを書き込まないでください。本機で認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- microSDメモリーカード・USBメモリは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、microSDメモリーカード・USBメモリが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、本機の誤作動などの障害が起こる恐れがあります。
- microSDメモリーカード・USBメモリを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われる事があります。記録されたデータの破損・消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- microSDメモリーカード・USBメモリに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、パソコンなどのフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されているデータは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやUSBメモリにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで軽く拭き取ってください。

カセットテープを再生する

カセット操作部の基本機能（再生・録音時）



① 録音ボタン	テープに録音します。同時に再生ボタンも押し込まれます。
② 再生ボタン	テープを再生します。
③ 巻戻しボタン	カセットテープを巻き戻します。
④ 早送りボタン	カセットテープを早送りします。
⑤ 停止・取出しボタン	早送り・巻戻し・再生・録音中に押すと動作を停止します。 停止時に押すとカセットテープカバーが開きます。
⑥ 一時停止ボタン	再生・録音中に押すと動作を一時停止します。再度押すと動作を再開します。



セミオートストップ機能

- ◆ 録音／再生時に、テープ動作が終了すると自動的に止まります。押し込まれていた操作ボタンも自動的に上がります。早送り／巻戻しでは自動的に止まりません。故障の原因になりますので、必ず停止ボタンで止めてください。

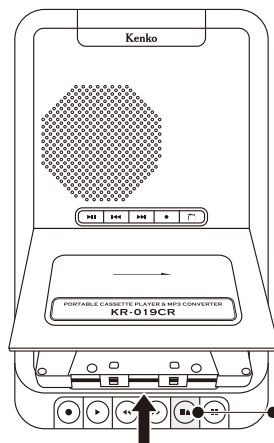


- カセットテープ走行動作中に、他動作へ移る際は、必ず停止・取出しボタンで走行動作を停止させてから行ってください。カセットテープのからまり、故障や破損の原因になることがあります。
- 使い終わったらカセットテープを取出し、ケースに入れて保管してください。長期間本機内に入れたままにすると、からみや巻きつきによって、本機およびカセットテープの故障、破損の原因となる恐れがあります。

カセットテープを再生する

▶ カセットテープを挿入する

- 1 停止・取出しボタンを押してカセットホルダーカバーを開きます。
- 2 再生する面を手前側にし、テープ面が底面になるようにカセットテープを挿入します。
- 3 カセットホルダーカバーをカチッと音がするようにしっかりと閉めます。



停止・取出しボタンを押して
●カセットホルダーカバーを開きます。

テープ面が底面になるようにカセットテープを挿入します。

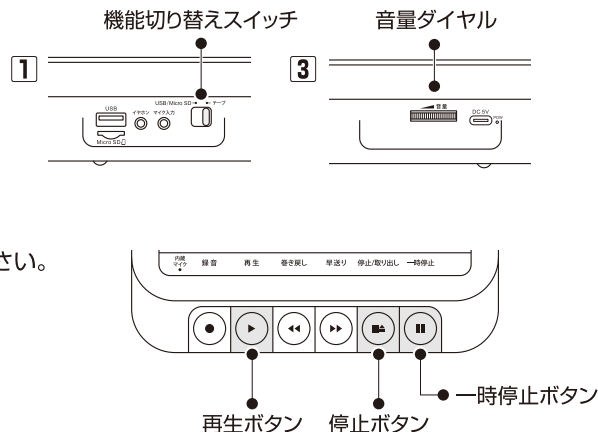


●カセットホルダーカバーをしめるとき、本体との間に指をはさまないよう注意してください。

カセットテープを再生する

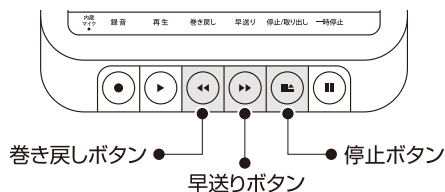
▶ カセットテープを再生する

- 1 機能切り替えスイッチを「テープ」に切り替えます。
- 2 「再生」ボタンを押して再生を開始します。
- 3 「音量」ダイヤルで好みの音量に調節してください。
- 4 テープを最後まで再生すると自動で停止します。
- 5 途中で再生を一時停止する場合は、「一時停止」ボタンを押してください。再度「一時停止」ボタンを押すと、再生を開始します。
- 6 途中で再生を停止する場合は、「停止」ボタンを押してください。
- 7 再生を停止した状態が、電源オフです。



▶ カセットテープを早送り／巻き戻しする

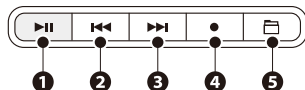
- 1 早送りする場合は、「早送り」ボタンを押します。
- 2 巻き戻しする場合は、「巻き戻し」ボタンを押します。
- 3 「早送り」「巻き戻し」を終了する場合は、「停止」ボタンを押します。



● カセットテープがすべて早送り／巻き戻しをしても自動的に停止しません。「停止」ボタンを押してください。電池が消耗します。

microSDメモリーカード・USBメモリの音楽ファイルを再生する

▶ USB/microSDメモリーカード操作部の基本機能（再生・録音時）



① 再生／一時停止ボタン	メモリに保存された音楽が順に再生されます。また、押すたびに再生と一時停止を繰り返します。
② 戻るボタン	microSDメモリーカード／USBメモリに保存された順に、ひとつ古いファイルに移動して再生します。押すたびに、さらに古いファイルへ移動します。 長押しすると早戻しします。
③ 進むボタン	microSDメモリーカード／USBメモリに保存された録音順に、ひとつ新しいファイルに移動して再生します。押すたびに、次に新しいファイルに移動します。 長押しすると早送りします。
④ 録音ボタン	3秒長押しすると録音を開始します。
⑤ 音声データの切り替え	microSDかUSBメモリに、本製品で録音したデータと、他のMP3などの音声データがある場合、再生データを切り替える事が出来ます。



- microSDメモリーカード・USBメモリは、使用後は必ず本機から取り外してください。
- 作成方法やファイルによって、再生順が変わる場合があります。
- MP3以外のファイルを含む microSDメモリーカード・USBメモリを使用した場合、認識されない、または正常に再生できない場合があります。パソコンなどで確認し、MP3形式の音楽／音声ファイルだけを記録したmicroSDメモリーカード・USBメモリをご使用ください。
- microSDメモリーカード・USBメモリの仕様／フォーマット形式やご使用状況により、正常に再生されない、またはご使用に出来ない場合があります。
- DRM（デジタル著作権管理）ファイルの再生はできません。

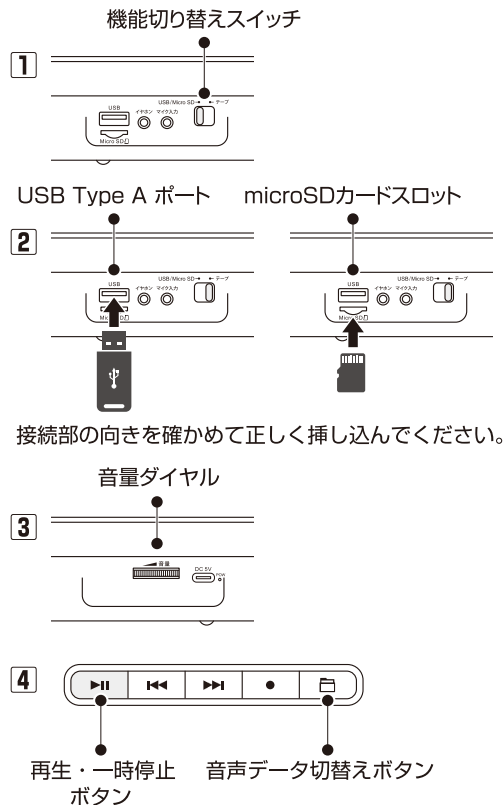
microSDメモリーカード・USBメモリの音楽ファイルを再生する

▶ microSDメモリーカード・USBメモリの音楽ファイルを再生する

- 1 機能切り替えスイッチを「USB/microSD」に切り替えます。
- 2 microSDメモリーカードまたはUSBメモリをポートに挿し込みます。
接続部の向きを確かめて正しく挿し込んでください。
microSDメモリーカード／USBメモリ内に音楽ファイルがある場合は、自動的に再生が始まります。
再生中はLEDランプが青色に点灯します。
- 3 「音量」ダイヤルで好みの音量に調節してください。
- 4 再生・一時停止ボタンを押すと、再生を開始します。
再生・一時停止ボタンを押すごとに再生／一時停止を繰り返します。
途中で再生を停止する場合は、「再生／一時停止」ボタンを押してください。



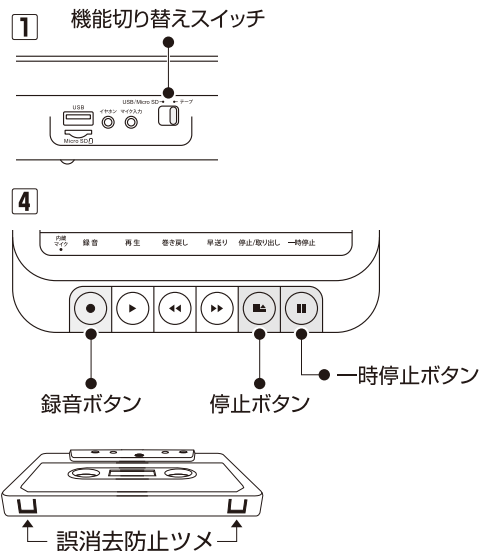
- microSDとUSBメモリを両方に挿した場合、後に挿した外部メモリが優先再生されます。
- microSDかUSBメモリに、本製品で録音したデータと、他のMP3などの音声データがある場合、音声データ切替えボタンで、再生データを切り替える事が出来ます。
- USB Type A ポートは、音楽・音声再生用であり、パソコンに接続して認識させる事は出来ません。



カセットテープに録音する

▶ 内蔵マイク・外部マイクからカセットテープに録音する

- 1 機能切り替えスイッチを「テープ」に切り替えます。
- 2 外付けマイクを使用する場合は、マイク端子に接続してください。
P.12「付属のイヤホンや外付けマイクの接続をする」をご覧ください。
外付けマイクを使用しない場合は、本機内蔵マイクを使用します。
- 3 録音する面を手前側にし、テープ面が底面になるようにカセットテープを挿入します。
- 4 「録音」ボタンを押して録音を開始します。
録音を終了する場合は「停止」ボタンを押してください。
- 5 途中で録音を一時停止する場合は、「一時停止」ボタンを押してください。
再度「一時停止」ボタンを押すと、録音を開始します。

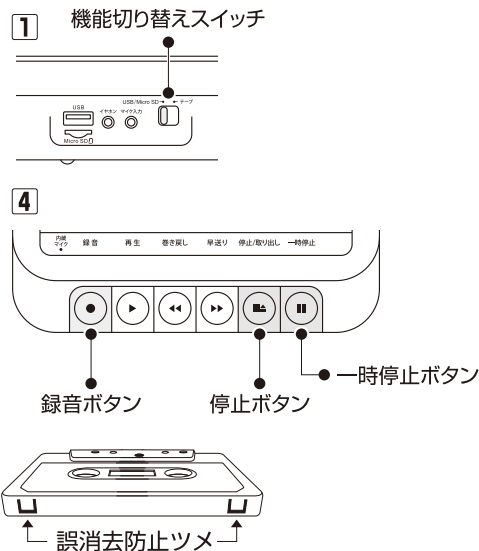


- 録音ボタンを押してもボタンが下りず、録音が始まらない場合は、カセットテープ底面の「誤消去防止ツメ」が折れています。新しいカセットテープを使用してください。または接着テープで穴を塞いでください。
- 録音済みのカセットテープに録音をしてしまうのを防ぐために、カセットテープ底面の「誤消去防止ツメ」を折ってください。図はノーマルテープ（TYPE I）の場合

カセットテープに録音する

▶ microSDメモリーカード・USBメモリからカセットテープに録音する

- 1 機能切り替えスイッチを「USB/microSD」に切り替えます。
- 2 microSDメモリーカードまたは USBメモリをポートに挿し込みます。
- 3 録音する面を手前側にし、テープ面が底面になるようにカセットテープを挿入します。
- 4 「録音」ボタンを押して録音を開始します。
録音を終了する場合は「停止」ボタンを押してください。
- 5 途中で録音を一時停止する場合は、「一時停止」ボタンを押してください。
再度「一時停止」ボタンを押すと、録音を開始します。



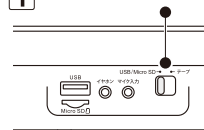
- 録音ボタンを押してもボタンが下りず、録音が始まらない場合は、カセットテープ底面の「誤消去防止ツメ」が折れています。新しいカセットテープを使用してください。または接着テープで穴を塞いでください。
- 録音済みのカセットテープに録音をしてしまうのを防ぐために、カセットテープ底面の「誤消去防止ツメ」を折ってください。図はノーマルテープ（TYPE I）の場合

microSDメモリーカード・USBメモリに録音する

▶ 内蔵マイク・外部マイクからmicroSDメモリーカード・USBメモリに録音する

- 1 機能切り替えスイッチを「USB/microSD」に切り替えます。
- 2 microSDメモリーカードまたは USBメモリをポートに挿し込みます。
- 3 外付けマイクをする場合は、マイク端子に接続してください。
P.12「付属のイヤホンや外付けマイクの接続をする」をご覧ください。
外付けマイクを使用しない場合は、本機内蔵マイクを使用します。
- 4 USB・microSD操作部の録音ボタンを3秒長押しすると録音を開始します。
LEDランプが赤色点灯します。
- 5 録音を終了する場合は、
USB・microSD操作部の録音ボタンを長押ししてください。

1 機能切り替えスイッチ



4



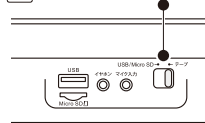
録音ボタン

microSDメモリーカード・USBメモリに録音する

▶ カセットテープからmicroSDメモリーカード・USBメモリに録音する

- 1 機能切り替えスイッチを「テープ」に切り替えます。
- 2 microSDメモリーカードまたはUSBメモリをポートに挿し込みます。
- 3 再生する面を手前側にし、テープ面が底面になるようにカセットテープを挿入します。
- 4 カセットテープを再生します。
- 5 USB・microSD操作部の録音ボタンを3秒長押しすると録音を開始します。
LEDランプが赤色点灯します。
- 6 録音を終了する場合は、
USB・microSD操作部の録音ボタンを長押ししてください。

1 機能切り替えスイッチ



4



再生ボタン

6



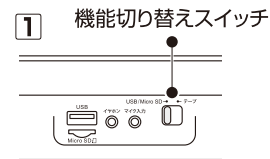
録音ボタン

microSDメモリーカード・USBメモリに録音する

▶ 録音データを確認する

microSDメモリーカード・USBメモリに録音した音声データを確認します。

- 1 録音を停止した後、機能切り替えスイッチを「USB/microSD」に切り替えます。
- 2 自動的に録音されたデータが再生されます。
再生中はLEDランプが青色に点灯します。

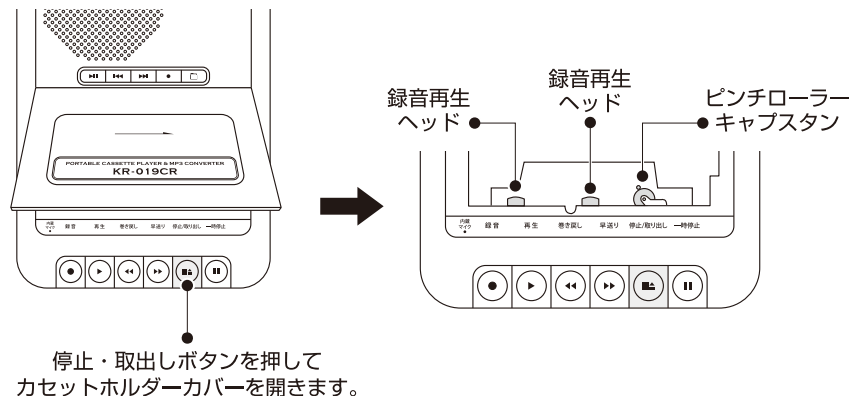


- microSDとUSBメモリを両方に挿した場合、後に挿した外部メモリが優先再生されます。
- microSDかUSBメモリに、本製品で録音したデータと、他のMP3などの音声データがある場合、音声データ切替えボタンで、再生データを切り替える事が出来ます。
- USB Type A ポートは、音楽・音声再生用であり、パソコンに接続して認識させる事は出来ません。

メンテナンス

録音・再生ヘッドとピンチローラーを定期的にクリーニングしてください。

- 1 本機のカセットホルダーカバーを開きます。
- 2 「再生」ボタンを押して再生ヘッドを下げます。
- 3 市販のヘッドクリーナー（別売）の洗浄液を綿棒に浸して再生・録音ヘッドをクリーニングしてください。
- 4 同様にピンチローラーとキャプスタンのクリーニングを行ってください。
- 5 クリーニング後は洗浄液が完全に乾いてから本機を使用してください。



- 市販のヘッドクリーナー液（別売）の取扱説明書をお読みいただきクリーニングを行ってください。
- カセットテープ型のヘッドクリーナー（別売）等もごさいます。
- ピンチローラー、キャプスタン間に指をはさまないように注意してください。

故障かな？と思ったら

[症状] 電源が入らない
[原因] 充電電池の取り付け方向が間違っている可能性があります。 [対策] 充電電池の⊕⊖を確認し、正しい方向でセットしてください。(P.10参照)
[原因] 乾電池が消耗していませんか？ [対策] 新しい乾電池に交換してください。
[原因] USB Type-Cケーブルが外れている可能性があります。 [対策] USB Type-Cケーブルを確実に挿入してください。(P.11参照)
[症状] 音が出ない
[原因] イヤホン端子にイヤホンコードが差し込まれていませんか？ [対策] イヤホンコードを抜いてください。
[原因] 音量が最小になっていませんか？ [対策] 「音量」ダイヤルで好みの音量に調節してください。
[症状] カセットテープが挿入できない
[原因] カセットテープの向きは間違ってますか？ [対策] 再生する面を手前側にし、テープ面が底面になるようにカセットテープを挿入してください。(P.18参照)
[症状] カセットテープが取り出せない
[原因] テープが絡んでいませんか？ [対策] 無理に取り出さずにご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室に修理を依頼してください。 この場合データの消失の可能性があることをご了承ください。

故障かな？と思ったら

[症状] 録音ボタンが押せない
[原因] カセットテープ底面の誤消去防止ツメが折れていませんか？ [対策] 誤消去防止ツメの折れていないカセットテープを使用するか、接着テープ等で穴を塞いでください。(P.22参照)
[症状] カセットテープの再生音が悪い
[原因] 再生ヘッドが汚れていませんか？ [対策] 再生ヘッド、ピンチローラー、キャプスタンが汚れている場合はクリーニングを行ってください。(P.27参照)
[症状] カセットテープ再生時、回転ムラがある
[原因] 乾電池が消耗していませんか？ [対策] 新しい乾電池に交換するか、家庭用電源を使用してください。(P.10、P.11 参照)
[症状] 録音した音質が悪い
[原因] 録音ヘッドが汚れていませんか？ [対策] 市販のヘッドクリーナー等でクリーニングしてください。(P.27参照)
[症状] microSDメモリーカード・USBメモリを認識しない
[原因] 本機に正しく取り付けられていますか？ [対策] 本機に正しく取り付けてください。(P.21 参照)

故障かな？と思ったら

[症状] microSDメモリーカード・USBメモリを認識しない
[原因] microSDメモリーカード・USBメモリに音楽（音声）ファイルが記録されていますか？
[対策] 音楽（音声）ファイルが記録されているmicroSDメモリーカード・USBメモリを使用するか 本機でmicroSDメモリーカード・USBメモリに録音し、再生してください。（P.21、P.24参照）
[症状] microSDメモリーカード・USBメモリ of データが正しく再生されない
[原因] MP3形式以外のデータが含まれていませんか？
[対策] MP3形式以外のファイルをパソコンなどで削除してみてください。 削除する場合、必要なデータはバックアップを取った上で行ってください。
[症状] LEDランプが点滅せずmicroSDメモリーカード・USBメモリに録音できない
[対策] パソコンでメディアのフォーマット(初期化)をして再度お試しください。 フォーマットをするとメモリ内の全てのデータが削除されます。必要なデータはバックアップを取った上で行ってください。

仕様

仕様

スピーカー	φ76mm／4Ω／3W
出力端子	イヤホン端子：φ3.5mm モノラル
入力端子	外部マイク端子：φ3.5mm モノラル
最大出力	スピーカー：3W
	イヤホン：5mW
ファイル形式	MP3
外部メモリー ※1	microSDHC（スピードクラス4～10）4GB～32GB（別売）
	microSDXC（スピードクラス10）64GB～128GB（別売）
	USBメモリー：128GB まで
電源 ※2	単2形アルカリ乾電池×4本（別売）
	DC5V/1.5A 付属USBケーブル（Type-A to Type-C）
連続使用時間	テープ（スピーカー）：約27時間 ※乾電池を使用し音量50%で再生時の目安
対応テープ	ノーマルポジションテープ
外形寸法	約49（H）×149（W）×245（D）mm
質量	約685g（付属品・乾電池を除く）
同梱品	本体、取扱説明書 USBケーブル（Type-A to Type-C）

仕様

▶ 仕様

- ※1. すべての microSDHC／SDXCメモリーカード、USBメモリで動作を保証するものではありません。
推奨するSDカードは、弊社のホームページを参照してください。
- ※2. USB充電器は、別売：Type-A 出力、1ポート DC5V 2A 以下のものを使用してください。
- ※本製品は録音、再生、イヤホン出力ともモノラルです。
- ※本製品はハイポジションテープ、メタルポジションテープは対応しておりません。

保証規定 保証期間：お買い上げ日より1年

- (1)修理の際は必ずお買い上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。
- (2)お買い上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。
- (3)正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。
(下記①～⑧など)
①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障 ②保存上の不備のため湿度などによって生じた故障 ③火災や浸水・天災によって生じた故障 ④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障 ⑤その他類似的起因による故障 ⑥消耗品(LED・充電池等)のお取り替え ⑦落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水・浸水などによる故障 ⑧個人売買およびオークションなどでご購入の場合
- (4)ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
- (5)レシートは大切に保管してください。
- (6)修理品に送料、交通費等が掛った場合はお客様にてご負担願います。
- (7)当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。
- (8)出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- (9)本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- (10)本保証は保証規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

[お願い]

修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定しない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

●お客様の承諾を得た場合。

●お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図れるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

発売元：株式会社 ケンコー・トキナー

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>



製品に関するお問い合わせ

製品について詳しくはコチラ



お客様お問合せフォームはこちらのQRコードから。
パソコンからは、
「ケンコー・トキナー お問い合わせ」で検索。

ケンコー・トキナーお客様相談室

携帯・IP電話からは



0120-775-818

03-6840-3389 ※通話料金がかかります。

受付時間：月～金 9:15～17:30（土、日、祝日、年末年始等を除く）

お願い 本機の廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。

